



2023年6月30日

各位

会社名 株式会社ファンデリー  
代表者名 代表取締役 阿部 公祐  
(コード番号: 3137 東証グロース)  
問合せ先 取締役 茅野 智憲  
経営管理本部長  
(TEL. 03-6741-5880)

### 上場維持基準への適合に向けた計画

当社は、2023年3月31日時点において、東京証券取引所グロース市場における上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年3月31日時点における東京証券取引所グロース市場の上場維持基準への適合状況は以下のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合していません。

当社は、流通株式時価総額に関しては2025年3月末までに上場維持基準に適合するために、次のとおり各種取組を進めてまいります。

|                | 株主数    | 流通株式数    | 流通株式時価総額 | 流通株式比率 |
|----------------|--------|----------|----------|--------|
| 当社の状況<br>基準日時点 | 2,508人 | 18,009単位 | 4.9億円    | 27.8%  |
| 上場維持基準         | 150人   | 1,000単位  | 5億円      | 25%    |
| 計画期間           | —      | —        | 2025年3月  | —      |

※ 上記の適合状況は、東京証券取引所が上場維持基準判定基準日（2023年3月31日）時点で把握している当社の株式等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

※ 流通株式時価総額の基準となる株価は、事業年度の末日以前3ヶ月間の日々の最終価格の平均である274.71円を用いて算出しております。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針

当社は、生活習慣病やその予備軍の方に向けた健康食宅配サービス『ミールタイム』を運営するMFD事業、手軽に本格的な食事を召し上がりたい方に向けた旬の国産食材を使用した冷凍食品の宅配サービス『旬をすぐに』を運営するCID事業、食品メーカー等の企業向けにマーケティング支援サービスを提供するマーケティング事業の3つの事業を展開しております。

この3つの事業に経営資源を集中し、持続的な企業価値の向上に資する施策を実行することによ

り、グロース市場における上場維持基準への適合を目指してまいります。MFD事業においては、商品数の拡大やPRの強化により新たな定期コース会員を獲得し、また、マーケティング事業においては、強みを活かした提案により大型契約を獲得することで確実に利益を確保いたします。CID事業においては、殿堂入り商品の増加、高価格帯商品数の拡大、PRの実施によりハイブランドを確立することで損失を削減いたします。これらにより、2024年3月期において会社全体での黒字化を目指してまいります。なお、当社の置かれている状況が大きく変化しない限り、2025年3月期においても上記の方針を継続して取り組んでまいります。

※本日開示いたしました「事業計画及び成長可能性に関する事項」を併せてご参照ください。

### 3. 上場維持基準に適合していない項目の課題と取組内容

当社は、従来から営業損失、経常損失及び当期純損失を計上しており、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在していると認識しております。そのため、当社の株価が低迷し、グロース市場が求める流通株式時価総額の基準を充たしていないと認識し、この背景として、グロース市場が求める高い成長性の実現を継続できていないことが原因であると考えております。従いまして、企業価値向上に向けた各種施策を継続的に着実に進めていくことが重要であると判断しております。

2024年3月期の業績予想は、売上高3,037百万円、営業利益52百万円、経常利益51百万円、当期純利益50百万円と黒字化を見込んでおりますが、上記取組の成果が具体的な市場評価となるまでの期間を考慮し、2025年3月期までに上場維持基準への適合を目指す計画としております。

以上